

経済情報さっぽろ

2012.April **4**月号
No.156



生洋菓子部門グランプリ
さっぽろTOMATOフロマージュ

◀全国有数の生産量を誇る道産トマトに道産チーズを併せた、見た目にもトマトの艶やかな赤が美しいスイーツです。
「(株)マサール」山脇聡史(やまわきさとし)パティシエの作品



焼菓子部門グランプリ さっぽろとうきびガレット

▶道産のドライコーンをふんだんに使い、とうきび本来の食感・香ばしさの中にも、ほんのりとした甘さが残る、札幌みやげにぴったりの焼菓子です。「(株)もりもと」當波辰則(となみたつ)パティシエの作品



「さっぽろスイーツ2012」決定!!

生洋菓子部門「さっぽろTOMATOフロマージュ」 焼菓子部門「さっぽろとうきびガレット」

2012年の札幌を代表する「さっぽろスイーツ2012」が誕生しました。

3月9日(金)、スイーツ王国さっぽろ推進協議会が主催した「さっぽろスイーツ2012コンペティション」のグランプリ発表会および表彰式が開催されました。

生洋菓子部門と焼菓子部門合計で87の応募作品の中から見事グランプリに輝いた作品が披露され、来場者にふるまわれました。グランプリ作品のレシピは協議会会員洋菓子店に公開され、各店舗でそれぞれアレンジを加えたうえで「さっぽろスイーツ2012」として一斉販売されます。

CONTENTS

さっぽろスイーツ2012 決定!	1
平成23年度「札幌市産業経済功労者」表彰	2
北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)について	2
平成23年度下期企業経営動向調査速報	3
産業・雇用関係の市民アンケートの結果	3
がんばれ!!札幌の企業	4
スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介25	4
札幌市北京事務所によるビジネス支援	5
北京駐在レポート	5
札幌市産業振興ビジョン	6
平成23年度後期札幌スタイル認証製品が決定	6
平成24年度に予定している補助金のご紹介	7
データで見る!さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって、札幌市の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績を称えるものです。1月25日(水)、札幌グランドホテルで表彰式が行われ、次の9名の方が受章されました。(50音順)



あべ ひとし
阿部 仁さん

阿部鋼材(株) 代表取締役社長
(社)北海道溶接協会 会長



おおいそ ひでたろう
大磯 英太郎さん

大磯商店 創業者
札幌市商店街振興組合連合会 常任理事
石山商店街振興組合 理事長



さいとう こうじ
齊藤 宏二さん

(有)瑞芝堂齊藤表具店 代表取締役
北海道表具内装業協同組合 理事長



たかすずき ひろし
高薄 浩志さん

北海自動車工業(株) 代表取締役会長
札幌商工会議所 常議員



つちや ようじ
土屋 洋二さん

清水勤業(株) 代表取締役会長
札幌卸商連盟 副会長



はら たけお
原 武雄さん

(株)原水産 代表取締役社長
札幌水産物商業協同組合 理事



ふせ みつあき
布施 光章さん

(株)DORAL 代表取締役会長
札幌商工会議所 副会頭



やまもと かつひろ
安本 勝弘さん

(株)安本建具製作所 顧問
協同組合札幌木工センター 理事長



よこはま よしひこ
横浜 慶彦さん

北海道火災共済協同組合 理事長
北海道中小企業共済協同組合 理事長
札幌商工会議所 常議員

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)について

1. フード特区の目的

食料供給基地である北海道ならではの『食の総合産業』の確立によって、農水産業に加えて食品製造業の国際競争力を強化し、成長著しい東アジアの食市場を獲得する。
これを達成するため北海道では、「食と健康に関する研究開発・製品化支援機能」を集積・拡充し、「新たな需要(価値)創造につながる食のバリューチェーン」を確立することによって、東アジアにおける食産業の研究開発・輸出拠点化を目指す。

2. フード特区のエリア

札幌・江別エリア

- 大学研究機関が集積し、人材が豊富
- 人口200万人を超え、都市機能が充実
- 道央エリアには道内食品製造業の1/4が集中
- 車で1時間圏内に新千歳空港と2つの主要港(石狩・苫小牧)がある

帯広・十勝エリア

- 農畜産関連の大学・研究機関が集積し、人材が豊富
- EU農業国並みの大規模農業経営

函館エリア

- 水産関連の大学・研究機関が集積し、人材が豊富
- 豊富な水産資源

3. 総合特区制度による企業への優遇措置等の概要

税制支援

①投資税額控除・特別償却:

総合特区内で当該特区の戦略に合致する事業を行うために機械、建物等を取得してその事業の用に供した場合に適用
○投資税額控除/新たな機械、建物等の取得価額の15%(建物等は8%)を法人税額から控除
○特別償却 / 新たな機械、建物等の取得価額の50%(建物等は25%)を普通償却額に上積み

② 所得控除 専ら区内で規制の特例措置を活用した事業を行う法人に対し適用/当該事業による課税所得の20%を損金に算入(5年間)

金融財政支援

①総合特区推進調整費:(H24/138億円)

関係府省の既存の補助メニューを活用した上でなお不足する場合に、府省の予算制度での対応が可能となるまでの間、本調整費を当該補助予算に充当

②総合特区支援利子補給金: 特区事業の実施に必要な借入れを行う場合、0.7%・5年間で金利負担の軽減を受けることができる。

特例措置等

①総合特区法に基づく特例措置:

工場立地に係る緑地規制の特例(工場立地法及び企業立地促進法の特例)など

②フード特区では、規制の特例措置32件、税制措置8件、財政支援特例措置19件を国へ提案中(「国と地方の協議会」における関係府省との協議を経て特例措置を制度化) →今後も新たな特例措置の追加提案が可能

4. フード特区の主な事業

企業の進出から、研究支援、製造支援、輸出支援まで、食の価値を高める一連のつながり(バリューチェーン)を一貫して支援

企業進出(設備投資)

■食関連企業レンタルラボ

国内外の食・バイオ関連企業を受け入れる貸研究施設を整備。
札幌市では食・バイオ関連企業を受け入れるため、厚別区の札幌市エレクトロニクスセンターを改修予定。

研究支援

■食品安全性・有用性研究評価プラットフォーム

製品の機能性評価を一括受託するワンストップ窓口の開設や関連する研究を実施。

■密閉型実証研究植物工場

植物由来の医薬品素材の製造や水耕栽培などの技術研究を行う第2工場を建設し企業への技術移転を促進。

製造支援

■食品試作実証プラットフォーム

実験室段階の試作品開発から、実生産規模に近い製造設備による量産化実証試験を行う体制を整備し、中小企業等の新製品開発を支援・推進。

説明会を開催します

輸出支援

■輸出支援ネットワーク

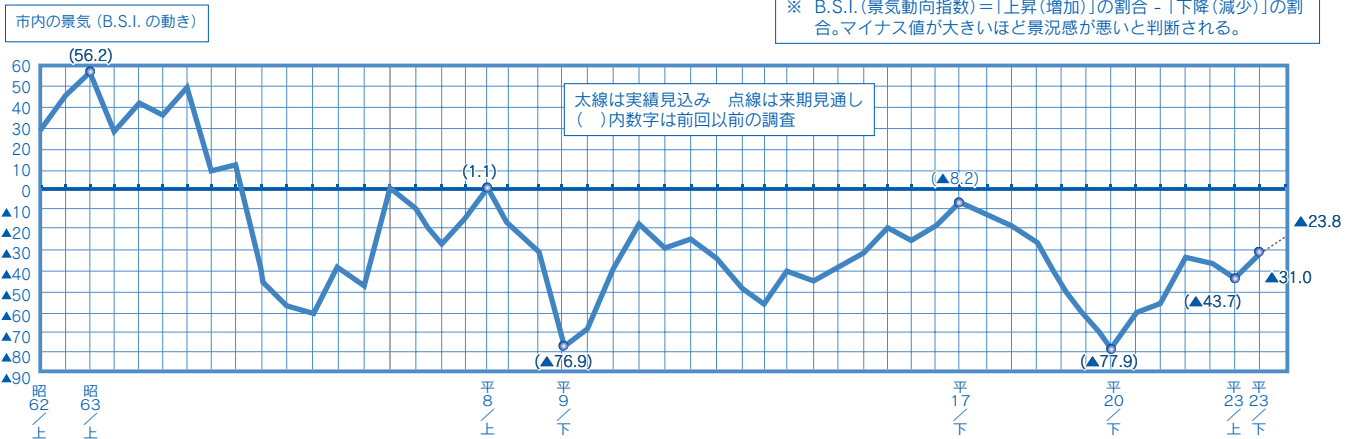
輸出支援機関や試験研究機関が連携し、企業が抱える輸出時の課題解決などの支援を行い、海外販路拡大を推進。

フード特区説明会開催 3月29日 詳細は札幌市経済局HPをご覧ください。
URL: <http://www.city.sapporo.jp/keizai/tokku/tokku.html>

景況感が2期ぶりに回復 —平成23年度下期企業経営動向調査速報—

札幌市は今年2月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成23年度下期）」を実施し606社（3月2日現在）から有効回答がありました。

23年度下期の市内の景況について、23年度上期に比べ「上昇」とみる企業の割合(8.3%)から「下降」とみる企業の割合(39.3%)を減じた市内景況判断（B.S.I.）は、▲31.0と、前回調査時（▲43.7）から12.7ポイント上昇しました。22年度下期、23年度上期と下降が続いていましたが、今回の調査で2期ぶりに改善に転じました。なお、24年度上期の景況についてのB.S.I.は▲23.8と下期より改善する見通しとなっています。



【お問合せ先】 札幌市経済局産業振興部経済企画課 TEL.011-211-2352 URL <http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>

産業・雇用関係の市民アンケートの結果 （平成23年度第2回市民アンケートの結果から）

札幌市では、年2回、札幌市全域の20歳以上の男女10,000人を対象に市民アンケートを行っています。今回はテーマの一つで産業・雇用に関する内容を調査していますので、その結果をお知らせいたします。

■ 調査の概要（調査期間H 23.12.1～12.27）

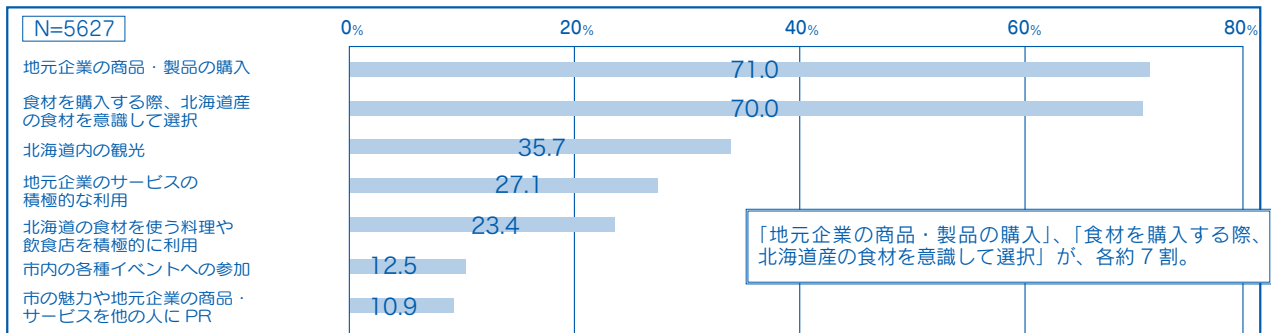
調査対象者：札幌市全域の20歳以上の男女10,000人
抽出方法 / 調査方法：住民基本台帳からの等間隔無作為抽出法 / 郵送法
回収結果 5,627通（回収率56.3%）

結果は、市ホームページで公開しています。
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_enq/index.html

■ 調査結果の概要

テーマ：札幌市の産業振興・雇用対策について

○ 札幌市や北海道の産業が元気になるため、あなたが参加できることは何ですか（複数回答）※上位7項目



○ 市内企業に期待すること（複数回答）※上位5項目

「魅力的な商品やサービスの提供などの継続的な企業努力」（56.3%）
「消費者の提案を受けた商品・サービスの開発の促進」（28.5%）
「環境に配慮した製品やサービスの開発・提供」（28.3%）
「時代に先駆けた製品開発による企業の成長」（19.9%）
「自社が持つ人材や技術の後世への継承」（17.9%）

市内企業に期待することは、「魅力的な商品やサービスの提供などの継続的な企業努力」が6割弱。

○ 雇用対策の充実が望ましい年齢層

「新卒者の就労支援」（18.2%） 「中高年齢者の就労支援」（23.1%）
「若年層の就労支援」（43.9%） 「団塊の世代の就労支援」（5.9%）

雇用対策の充実が望ましい年齢層では、「若年層の就労支援」が4割強。

札幌市福祉・退職金共済制度

さぽーとさっぽろ

従業員の「福利厚生」と「退職金積立」は
さぽーとさっぽろにおまかせください！！

発足後30年を超える実績があり、現在約9,100社が利用しています 札幌市内の企業および個人事業者が加入でき、会費(掛金)はひとり月額1,000円からです

さぽーとさっぽろ【(財)札幌市中小企業共済センター】

お問い合わせ：業務推進室 TEL.011-221-3984
<http://www.support-sapporo.or.jp>

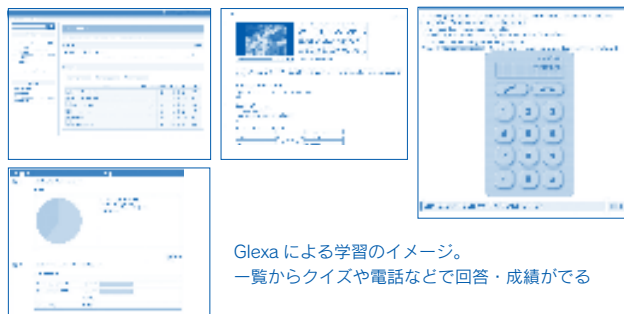
e-ラーニングシステム「Glexa」の開発 北大をはじめとした複数の大学で導入



株式会社 VERSION2
代表取締役の大西昭夫氏

今や多くの学習機関で導入されている、パソコンなどのネットワークを利用して効率よく効果的な学習を行う「e-ラーニング」。株式会社 VERSION2 は、e-ラーニングの中でも LMS（ラーニング・マネジメント・システム）とブレンDED・ラーニング（対面式の要素を取り入れた双方向型学習）を中心に手がけている会社です。北海道大学メディアコミュニケーション研究院と協力し、実際の授業における運用・開発を通じて生まれたのが、Web ラーニングプラットフォーム「Glexa」（グレкса）。導入の容易さに加え、シラバスや成績などの一元管理が可能などの特色を持ち、すでに約 10 大学で導入されています。moodle のサーバー構築・カスタマイズ・運用サポートも行っており、日本 Moodle 協会主催のイベントでは、札幌学院の先生と共同で開発したシステムが受賞しました。

今や多くの学習機関で導入されている、パソコンなどのネットワークを利用して効率よく効果的な学習を行う「e-ラーニング」。株式会社 VERSION2 は、e-ラーニングの中でも LMS（ラーニング・マネジメント・システム）とブレンDED・ラーニング（対面式の要素を取り入れた双方向型学習）を中心に手がけている会社です。北海道大学メディアコミュニケーション研究院と協力し、実際の授業における運用・開発を通じて生まれたのが、Web ラーニングプラットフォーム「Glexa」（グレкса）。導入の容易さに加え、シラバスや成績などの一元管理が可能などの特色を持ち、すでに約 10 大学で導入されています。moodle のサーバー構築・カスタマイズ・運用サポートも行っており、日本 Moodle 協会主催のイベントでは、札幌学院の先生と共同で開発したシステムが受賞しました。



Glexa による学習のイメージ。
一覧からクイズや電話などで回答・成績がでる

未来へとバージョンアップする「学び」

Glexa、moodle に加え、もう一つの大きな取り組みが、学習経歴を自動的にまとめ、就職・転職などを支援する「e-ポートフォリオ」。ほか、小学校英語必修化の中、教える側の人間の心強い味方となる小学校英語教員向けコミュニティサイト「CELENET」（セレネット）の開発・運用や、どうしん Web の制作なども手がけています。最近では、東京の会社と業務提携し Glexa の全国発売を開始しました。

新たなステージへのバージョンアップを志し名付けられた「VERSION2」。大西昭夫氏は「すべての大人が…まずは全道民が、学生時代に一回はこれら（Glexa や e-ポートフォリオ）を使ったことがある、という風になったら」とヴィジョンを語ってくれました。既に北大では必修科目に導入されている Glexa。大西氏の描く未来は、そう遠いものではないのかもしれない。

スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介 25

岡田プランニング

岡田プランニングは、平成 21 年 4 月に代表者の岡田氏が福島県会津若松市で、「働く人々が現代社会のコミュニケーションの能力である、『話す・聴く・伝える』スキルの向上を目指し、円滑な対人関係を築けるように、また、自己理解・他者理解から楽しい日々を過ごせますように」という想いから創業されました。

代表の岡田氏は、ビジネス専門学校卒業後、OL、アナウンス学校を経て司会業、広告代理店、コミュニティーラジオ局勤務後、電話対応コンクールの審査員の経験から人材教育の講師に転身し、自己行動分析、電話技能検定、マナー教育の研修などを行っています。現在は、社会人大学生として学習プログラムや学習効果を生み出す学習環境デザインの研究に励んでいます。

同社の業務内容は、話し方教室・電話対応をはじめとし、日常のマナー、接客研修などコミュニケーションアドバイザーとして幅広い研修を行っています。また、自己を見つめるメンタルトレーニングや自己行動分析などによる営業スキルやマネジメント、カスタマー、リクルートなどチームワーク構築、時間の運用などの研修も行っています。

今後、同社の事業展開としては、職場内の人間関係を良好にして業績を上げることや企業審査、電話・マナー検定の資

格取得の講座運営、メンタル向上のためのプログラム作成などの展開を想定しています。具体的には、岡田氏は、職場での様々な問題解決を人間関係から明らかにし実践的に最適なプログラムを設計し、相手方に提案していくことを考えています。

岡田氏から最後に次のようなメッセージで締めくくって頂きました。「観光地の名にふさわしい札幌市の接遇向上を目指し、良好な人間関係を築くスキルの向上に少しでもお役に立てることを願っています。ご興味のある方は、是非、ご一報くださいませ。」



岡田プランニング

〒003-0005
札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号
札幌市産業振興センター3階
電話：011-826-5220 FAX：011-826-5221

スタートアップ・プロジェクト ルームとは？

札幌市産業振興センターの3Fに設置しているインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や中小企業等を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、さまざまな支援策により企業の成長をバックアップします。

札幌市北京事務所によるビジネス支援をご活用ください

札幌市北京事務所は札幌市内企業の中国ビジネス支援の拠点として、また、中国における札幌の商品および技術のプロモーションの拠点として、日々活動しております。

- ①現地最新情報の提供
- ②コンタクトを希望する中国企業・機関の紹介およびアポイントメント
- ③展示会等への出展支援
- ④法律相談（弁護士の紹介等）
- ⑤市場調査・信用調査・商談サポート（コンサルティング会社の紹介等）
- ⑥通訳および翻訳家の手配

札幌市北京事務所によるビジネス支援をご希望の方は、下記のサイトから「札幌市北京事務所ビジネス支援申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、札幌市経済局産業振興部産業振興課（TEL：011-211-2372）まで、E-mail(global@city.sapporo.jp) または FAX(011-218-5130)でお送りください。http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/beijing/support.html

北京駐在レポート (2012年4月号)

札幌経済交流室
室長代理

中島 康成

●『北京での3年を振り返って』

2009年4月から日中経済協会北京事務所札幌経済交流室にて勤務してまいりましたが、この3月末をもって日本に帰任することとなりました。この場をお借りして3年間を振り返りたいと思います。

「著しい物価の上昇、そして経済成長」

「不動産バブル」と囁かれるように、確かに北京市内でもいわゆる億ションが多く存在するようになりました。不動産価格が、市街地では一般市民が購入できる額をはるかに超える相場で推移しているため、郊外でマンションを購入する人が多くなっているのは事実です。しかし、中国政府も不動産価格が必要以上に値上がりするのを抑制するため、幾度となく住宅ローンに関する規制を変更し、また金融機関の預金準備率を引き上げることで、市場に回る不動産購入のための資金を調整しているため、最近の不動産価格は前年比下落の傾向が顕著です。

しかし、CPI（消費者物価指数）は上がり続けています。数年のトレンドで見ると、2008年の北京オリンピックまでは高い比率で上がり続けました。2009年には一旦マイナスに転じたものの同年末から再び上がり始め、現在は前年同月比約4～5%増で推移しています。2010年時点の北京市内労働者の平均月収は約4,200元（52,500円）で、この収入も毎年10%程度上がり続けていますが、上記の物価上昇をカバーするためには自然かつ必然なことと言えるかも知れません。現地で生活していると多くの商品の価格が日本の価格に近づいてきていることがわかりますが、まだ平均月収は他国と比較し低いレベルにあると思います。個人間の収入格差は広がっており、また地域間の格差もあるのですが、その点について、ある中国政府関係者は「90年代から上海や北京等沿海部を中心に経済発展してきたが、それが地方に行き渡り始めた段階。個人間の収入格差もボトムアップがまだ十分に可能であり成長は続く」という見方でした。仮にここで成長が止まってしまえば中国政府、国民、そしてマーケットとして狙っている世界各国全てが苦しくなるという点では中国の安定的成長はどの立場からも望まれていると言えるでしょう。

「不動産バブルがはじければ中国経済は終わる」という論調を見ることがありますが、一時的に経済が停滞することがあったとしても、長期的経済成長のトレンドは続いていくのではないかとこのことを現地で生活して強く感じました。



天安門

「ライフスタイルや考え方の急速な国際化」

普段我々が接している中国政府関係者や中国企業で働く若い世代は2カ国語以上を話す人が少なくないことに驚きます。特に英語を話す人の多さ、そして流暢さには目を見張るものがあります。現在の北京では普段生活している中で英語が通じるような場所はスターバックス等のカフェやBAR、ホテルしか思いつかないですが、若い人の視線は着実に外国に注がれています。

以前ニュースで『アメリカに留学している外国人留学生数』という話題がありましたが、1位は中国、2位はインド、3位は韓国、次いでカナダ、台湾となり日本はそれに次ぐ形になっています。また中国人の留学生がどの国に行っているかという点、オーストラリア、アメリカ、英国、日本という順になります。行き先として日本が英語圏より少ないところに隣国としては一抹の寂しさ、そして日本の現在における国際的ポジションが表れているような気がします。

若い世代に引っ張られるように欧米文化が流入しており、今やクリスマスやバレンタインは大賑わいで、当日はどこのレストランも行列ができます。先日のバレンタインでは、地下鉄の運転規

制も実行する程中心部は混雑していました。ハロウィンも賑わいを見せます。

映画においては、当局の指導により一定以上の外国映画の放映は認められておらず、国内の作品より国外の作品の方が人気がありますが、多くが国内で製作した映画で、その他、一部の外国映画のほぼ全てをハリウッド映画が占めており、残念ながら日本の作品は減少に見られません。

では日本がどの分野で深く浸透しているかという点とすぐに挙げられるのは「アニメ」そして「旅行」だと思います。後者の「旅行」については皆様の実感レベルでおわかりになると思いますが、アニメについては予想以上に人気で「アニメといえば日本」という図式は確立されていると言っても過言ではありません。日本のアニメが好きだから日本も好き、という若者が多くいることもわかりました。

身近な「モノ」は明らかに外国の影響を強く受けています。ユニクロ、H&M、スターバックス、マクドナルド、ケンタッキークー、日本食、富裕層はルイ・ヴィトン、シャネル、BMW、VW、アウディ、ベンツ等々。以上のように若者を中心に「多様な柔軟性を持つ」というのが今の中国だと思います。まだ中国の国際化は道半ばにあり、今後益々進んでいくことは疑いようがありません。

「日本ならこうなのに…」の脆さ

海外勤務は初めてだった小職なので中国での生活、外国での生活に戸惑った部分はありますが、一つ会得したのは「日本が絶対に良い、正しい」という見方は多くの場面で意味を成さないということです。辿って来た歴史が違う、民族も違う、人口も10倍違う、政治体制が違う、地理的環境も違う中では隣国と言えど大きな違いがあるのは必然です。先日面白い話を聞きました。今世界で大躍進を遂げている韓国のある企業は中国において中国人のライフスタイルや考え方を理解するために、「生活ウォッチャー」を100名以上配置しているそうです。彼らは日中デスクワークをするのではなく、街を散策したり、店に入ったりして、ひたすら中国人の志向をウォッチするのが役目だそうです。それをデータ化し、商品開発に役立てるとのことです。「郷に入りては郷に従え」ということをダイナミックに実行することで、中国人の心があつちりと掴んでいるように感じます。そういった面で日本は製品・技術・観光等において「中国人から見た視点」というものをこれから強く意識しなくてはならないと感じます。現地にいるとその点、やや諸外国に遅れを取っているように感じます。世界中からヒト・モノ・カネが流れ込んできている現在の中国において、日本で良いモノだから必ず売れる訳ではなく、日本の良い所だから必ず来てくれる訳ではないということです。売り込みたいその人に「良いモノ・良い所」と思ってもらえない限りは、商品価値が出てこない厳しい現状を間近で見えてきました。また、そう思ってもらったとして価格との兼ね合いもあります。他国の貨幣を得るとするのは本当に難しい作業なのだと思えた3年間でした。

そして人との交流について特に「日本だったら」という視点は、理解の溝を深めるだけでなく、自分の生き方の幅を狭めることなのだということを感じました。自分が知っているものとの違いを憤り、否定するのは非常に簡単なことで、大切なのはその違いを許容することであり、そこから真のコミュニケーションが生まれるのだと思います。

中国の経済が発展し、国際社会での立場が強くなっていくにつれ日本は今まで以上に隣国の中国との関係を重視せざるを得ません。札幌市北京事務所の役割は益々大きなものとなっていく中で少しでも自分の力が皆様のお役に立てたのなら幸いです。これからも自分のできる範囲で日本（北海道）と中国、引いては諸外国との架け橋になれるよう鋭意努力したいと思います。

3年間、どうも有難うございました。

札幌市産業振興ビジョン

2011-2020 (平成 23 年度 - 32 年度)

～地域の魅力と人の活力が創り出すチャレンジ都市さっぽろ～

札幌市では、平成 23 年 1 月に、産業振興の目指す姿や施策の方向性を明らかにする「札幌市産業振興ビジョン」を策定しました。今回は、重点分野と考える 4 つの分野から「環境」について、札幌市の施策の一部をご紹介します。

●今後の経済成長の原動力となる重点分野

北海道の豊富な「食」

魅力的な資源を活かした「観光」

全社会が一丸となって取り組む「環境」

今後需要が拡大する「健康・福祉」

環境

地球環境問題が全世界共通の課題となる中、北海道の自然を活かしたエネルギーや、積雪寒冷地特有の技術などを背景に、地球環境問題への貢献を念頭に置いた産業を確立する必要があります。そこで、札幌市は、今後、全社会が一丸となって取り組む必要がある「環境」について、重点分野として取り組んでいます。

環境分野に関する主な札幌市の取組

■省・新エネルギーの研究開発、導入の促進及び人材育成

環境分野などでの新製品・新技術開発の補助	環境などの分野で市内企業が行う新製品・新技術開発を対象に補助をします（産業振興ビジョン推進補助金）。
建設業等成長分野進出の支援	中小建設業者等が行う経営改善・環境・福祉などの新分野進出への取組みを支援します。
札幌・サンサンプロジェクト事業	札幌市中央卸売市場の全天候型荷扱場として整備したセンターヤード屋上に、市内最大の太陽光発電設備（容量 326.9kw）を設置し、平成 24 年度内の発電開始を目指します。
温暖化対策への取組み	IBM「Smarter Cities Challenge」※に札幌市が選定されたことに伴い、効果的な温暖化対策の推進に取り組めます。

■副産物、廃棄物の利活用を通じた環境関連産業の振興

札幌市中央卸売市場資源リサイクル施設の整備	廃棄パレット等の木質系廃棄物をチップ燃料化し、野菜や果物の生ごみを飼料化する「資源リサイクル施設」の平成 24 年度稼働を目指します。
-----------------------	---

■冷涼な気候を活かしたグリーン IT の推進

広域連携での企業誘致推進	札幌市及び石狩市の企業立地優位性を最大限に活かし、両市が連携して企業誘致活動を展開。環境配慮型データセンターなどの環境関連産業についても企業誘致を推進します。
--------------	---

■北海道・札幌市の強みを活かした環境関連産業の創出

札幌発の環境産業を創出	新たな環境産業の創出をめざし、実証実験に向けた研究開発を実施します。
-------------	------------------------------------

※ IBM が提唱する Smarter Cities IBM (米国) が、平成 21 年から推進している新たなビジョン。持続可能な社会を構築するため、都市を支えるシステム（エネルギー管理、交通、保健・医療等）のスマート化（＝効率化・最適化）を図り、「もっとも暮らしやすい環境をもっと多くの人々に提供する」ことを目指す。



平成 23 年度後期 札幌スタイル認証製品が決定しました。

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしから生み出された札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

平成 23 年度からは前期・後期の年 2 回の認証を行っていますが、去る 1 月 24 日（火）に市長会議室において平成 23 年度後期認証式が開催され、新たに 4 社 4 製品が札幌スタイルに認証されました。また、3 社 6 製品が更新認証されています。



認証式の様子

<平成 23 年度後期に新たに認証された製品>



[空沼工房] 黒板消しストラップ
道産木材を使用したミニチュア黒板消し
<販売元>チエモク(株)



お部屋で楽しむ 北海道の路面電車 札幌編
路面電車を通して札幌の四季を映した DVD
<販売元>(株)ハレバレシャジン



とろり -drop5-
メープル無垢材の掬型ネックレス
<販売元> hikuidori (ヒクイドリ)



[Mints]sapporo ベレー
毛織物を使用したおしゃれなベレー帽
<販売元>ワークス 207(ふくいかずえ)
<問合せ> TEL011-662-0136
E-mail works207@jcom.home.ne.jp

《平成 24 年度札幌スタイル認証製品の公募について》

年 2 回の認証を行いません。日程・応募要領など詳しい内容は 4 月中旬以降、市役所 HP や広報さっぽろなどでお知らせしますので、ご確認ください。
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/sapporo-style/>



[Mints]sapporo ベレーについては、販売元にお問合せください。その他の製品は、札幌スタイルショップ（北 5 西 2JR タワーイースト 6 階展望室入口）で購入できます。

情報BOX

～企業や団体等の皆様へ～

新分野進出や新技術開発などに対する札幌市の支援(補助)制度をご活用ください

札幌市では、企業や団体等の皆様が取り組む新分野への進出や新技術開発、ビジネスコンテストや産学官連携の取り組みなどを支援しています。平成24年度に実施予定の支援内容について、概要をご紹介します。

お問い合わせ先①～⑥は下記をご覧ください

新分野進出や新技術開発などをお考えの方へ		
産業振興ビジョン推進補助金事業	産業振興ビジョンの重点分野として掲げる、「食」、「環境」、「健康・福祉」分野と札幌市産業全体の底上げが期待される「ものづくり」分野を対象に、市内企業が行う新規性及び実用化・事業化の可能性が高い新製品・新技術の取組みに対して補助(5月～6月ごろ募集開始予定)	①
6次産業活性化推進補助事業費	道内の1次生産者と市内2次、3次産業者の連携による新商品開発等に対する補助。6次産業化の推進により道内の農水畜産資源の高付加価値化を高め、関連産業の振興を図ります。(5月～6月ごろ募集開始予定)	②
健康サービス産業推進事業費	企業が連携して行う、札幌市民を主な対象とした新たな健康サービスの企画及び運営などの取組に対する補助(5月～6月ごろ募集開始予定)	②
建設業等成長分野進出支援事業補助金	中小建設業者が自社の経営資源を有効活用して、公共工事以外の受注拡大や新市場の開拓を目指すため、新分野進出に取り組む事業に対する補助(5月～6月ごろ募集開始予定)	①
産学官連携などの取組をお考えの方へ		
札幌発の環境産業創出事業	札幌市の特色を活かした環境・エネルギー産業の創出・拡大に資する調査・研究テーマを大学等研究機関からプロポーザル形式で公募し、委託研究業務を実施(5月～6月ごろ募集開始予定)	①
福祉産業共同研究事業費	市内の事業者と共同研究を行っている大学等の研究者を対象とし、その研究費を補助(5月～6月ごろ募集開始予定)	②
フード・イノベーション創造支援事業	「食・健康」分野の若手研究者が行う研究や、市内企業と大学・研究機関の共同研究グループが行う、実用化・実用化に向けた発展的かつ具体的な実証研究に対する支援実施	②
ビジネスコンテストでアイデアなどを募集します		
ITビジネスプランコンテスト事業費補助金	ITの知識を有する学生等からアイデアを募ってコンテストを実施 選考されたアイデアに、製品化を目的とした製品化補助等の支援を行います。	②
「クール・サッポロ」プロジェクト事業費	札幌ならではの文化資源を海外に発信するとともに、創造性あるビジネスモデルのコンテストを実施	③
札幌型スポーツ産業創出事業費	札幌の冷涼な気候を活かしたサマースポーツ、ウィンタースポーツの両部門のビジネスモデルを企業・団体等からコンテスト形式で公募し、表彰します。優秀者には事業実施のための補助金を交付(5月～6月ごろ募集開始予定)	③
創業や新事業展開をお考えの方へ		
さっぽろベンチャー支援事業補助金	起業家の円滑な創業や新事業展開を支援(募集期間:5月7日～5月21日)	④
商店街等の取組を支援します		
地域商業魅力アップ事業補助金	商店街等が魅力ある商業地の創出に取り組む場合に補助 ①商店街にぎわいづくり事業(夏祭り、朝市などのイベント) ②商店街集客力アップ事業(商店街PR誌や商品券の発行など)	⑤
商店街再生事業補助金	商店街等が、地域住民から求められている課題に対応し、商業機能の再生を図るための取組に対する補助 ①商店街計画づくり事業(商店街の活性化に向けた長期的な計画づくりに対する支援) ②空き店舗活用事業 ・コミュニティ型(空き店舗を活用した交流拠点等の新設に対する支援) ・商業機能充実型(関係機関と連携した空き店舗への新規出店に対する支援) ③安心できる商店街サポート事業(高齢者にとって買い物しやすい環境づくりに対する支援) ④商学連携事業(商店街と大学が連携して商店街再生に取り組む実践事業に対する支援)	⑤
雇用拡大に向けた取組をお考えの企業の方へ		
札幌市企業向け若年層雇用安定助成金事業	雇用情勢が特に厳しい25歳から34歳の市内若年求職者の就業を促進するため、札幌市産業振興ビジョンで定める「食」、「観光」、「環境」、「健康・福祉」の重点4分野で事業を行う中小企業が当該若年求職者を一定の条件で雇用した際に20万円を支給	⑥

※この募集は、平成24年度予算の成立を前提とするもので、現段階での予定となっております。詳細は決まり次第、ホームページなどでご案内します。

【お問い合わせ】札幌市経済局

表中①から⑥の担当は次の通りです。

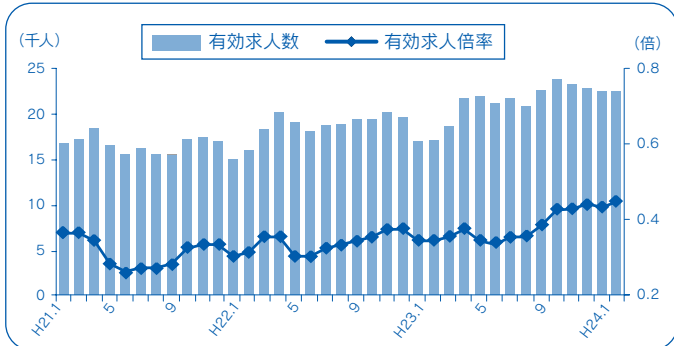
- ①産業振興部ものづくり産業課 (011-211-2362) ②産業振興部ものづくり産業課 (011-211-2379)
 ③産業振興部経済企画課 (011-211-2352) ④産業振興部金融・創業支援担当課 (011-211-2356)
 ⑤産業振興部産業振興課 (011-211-2372) ⑥雇用推進部雇用推進課 (011-211-2278)

データで見る! さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します。

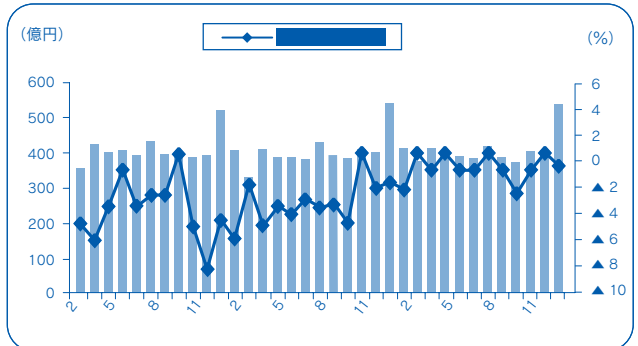
最近の札幌経済は、雇用情勢で持ち直しの動きが続いていますが、個人消費や住宅着工など、横ばい傾向や減少傾向の指標もあり、全体としては、持ち直しの動きに足踏み感が見られます。ここでは、雇用動向・個人消費動向(大型小売店販売額)のデータをご紹介します。

【求人数・有効求人倍率(札幌圏)】



＜資料＞北海道労働局

【大型小売店販売額の推移(札幌市)】



＜資料＞北海道経済産業局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る! さっぽろ経済の動き」をご覧ください。 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouthou/data/index.html>

データで見る!
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

産業振興センターの中小企業経営セミナーをご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話:011-820-3122 FAX:011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>

2012年5月中小企業経営セミナー[4月11日(水)午前9時から受付開始]

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
「報・連・相」で極めるビジネスコミュニケーション術	周囲が認めるビジネススタイル確立に欠かせないコミュニケーション術を今こそ!	5月21日(月)	9:30~16:30	36名	5,000円
人生を劇的に変えたい! 驚異のパーソナル・ブランディング講座	ピカピカに輝く自分づくりで周囲の目を変えさせる! そのマル秘『ブランディング』手法とは!	5月22日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円

2012年6月中小企業経営セミナー[4月11日(水)午前9時から受付開始]

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
第1回 創業希望者・独立開業希望者支援セミナー	起業の「あいいうお」、経営者としての準備	6月2日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
ビジネスを変えるFacebook 実践(P C活用)	検索のGoogle滞在時間を抜きクシも越えたfacebook! ビギナー必見の専門講座	6月8日(金)	9:30~16:30	20名	5,000円
第2回 創業希望者・独立開業希望者支援セミナー	販路・顧客開拓手法	6月9日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
徹底解剖! 1日でわかる『簿記会計』～税務上、経理上の違いとは～	簿記会計のポイントを押さえ、仕組みを徹底解剖。	6月12日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円
自己革新! パーソナル・イメージ・メイキング	窮屈な「思い込み」から抜け出し、気づいていない新しい自分の魅力を発見できる一日旅。	6月13日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
問題解決! 企画表現力を劇的に変える! ビジネスマッピング	思考力、表現力を劇的に変えると言われるビジネスマッピング手法!	6月19日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円
第3回 創業希望者・独立開業希望者支援セミナー	資金調達(創業資金・融資・助成金活用)	6月23日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円

2012年7月中小企業経営セミナー[5月11日(金)午前9時から受付開始]

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
年収300万円時代到来! 儲かる労務管理の仕組みづくりとは! 働き勝ちする企業を目指す	普段、何気なく行っている労務管理を見直し、働き勝ちする企業へのヒントが満載です。	7月3日(火)	13:30~16:30	36名	3,000円
会計ソフト使いこなし1日講座(弥生会計編)(P C活用)	簿記知識も含め弥生会計実践演習で体系的にスキルアップ!	7月4日(水)	9:30~16:30	20名	5,000円
第4回 創業希望者・独立開業希望者支援セミナー	設立手続の実際と留意点(個人事業主&会社法人)	7月7日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
内容よりも声と表情・動作が決める! スピーチ力向上	好かれる話し方、惹きつけるスピーチで喝采を浴びたい。マル秘テクニックを伝授!	7月11日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
人事・労務管理実務ポイント講座	労務管理実務全般のポイントを学び、スペシャリストを目指そう!	7月12日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
第5回 創業希望者・独立開業希望者支援セミナー	事業計画書の作成方法	7月14日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
現役プロに学ぶ! はじめての広告制作	プロに近づけるセンスと知識が学べ、技術修得に絶好のチャンス。	7月18日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
初心に戻る信用アップの「ビジネスマナー」	礼を尽くす姿勢が自己流やおろそかになっていませんか。心と想いを伝える方法を実践で学びます。	7月24日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円

ひとりひとりの創業を応援します「さっぽろ創業支援ナビ」

～創業向けワンストップサービス(北海道経済センタービル)～

北海道経済センタービル内の中小企業支援機関が連携を強化し、中小企業が抱える経営課題に的確に対応するため、「札幌市中小企業支援機関連絡会議」(事務局:札幌市)を立ち上げました。

連携強化の取り組みの一つとして、市内でこれから創業を考えている方や創業後間もない方などを対象に、ワンストップで対応できる総合支援体制を目指し、創業の各段階に応じた支援メニューが一目でわかるパンフレット「さっぽろ創業支援ナビ」を作成しました。

【北海道経済センタービル(中央区北1西2)内の支援機関】

- ・札幌商工会議所中小企業相談所(1階)
- ・札幌中小企業支援センター[(財)さっぽろ産業振興財団](2階)
- ・札幌市経済局産業振興部金融・創業支援担当課(2階)
- ・日本政策金融公庫札幌支店(国民生活事業)(3階)
- ・(公財)北海道中小企業総合支援センター(9階)

○パンフレットは、これら各支援機関窓口のほか、札幌市役所本庁舎1階パンフレット台、札幌市産業振興センター等の各関係機関で配布中です。



お問合せ先 札幌市経済局産業振興部 金融・創業支援担当課
住所:札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル2階

TEL:011-211-2356 FAX:011-211-2366
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/center/nabi.html>(PDF版)